

4. 第2期上尾市総合戦略の位置付け

第2期上尾市総合戦略は、総合計画の中で中長期的に目指す各種の取組のうち、特に人口減少の緩和に貢献しうるものや、計画期間中に特に短期集中的に取り組むことが有効と考えられるものに絞ってとりまとめています。

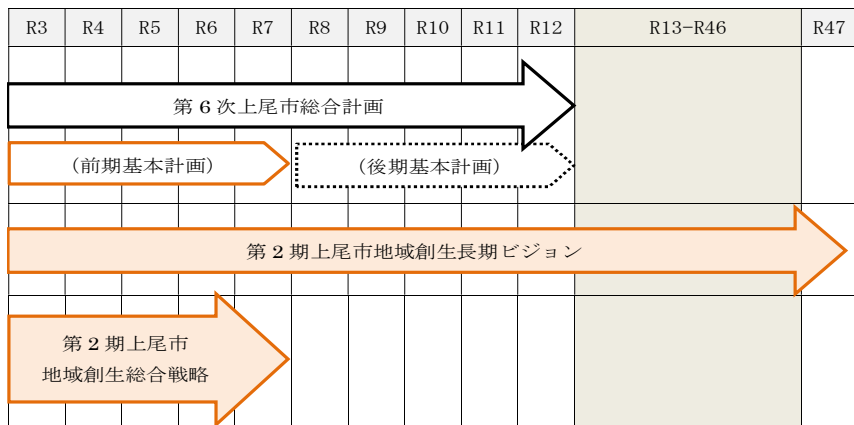
なお、企業版ふるさと納税について、令和2（2020）年度から制度が見直され、企業版ふるさと納税を実施するために必要な地域再生計画は、地方版総合戦略の抜粋・転記による申請・認定が可能となったため、この第2期上尾市総合戦略を活用し実施します。

5. 計画期間と進行管理

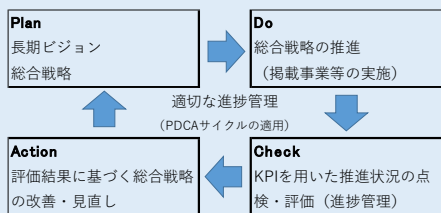
第2期上尾市長期ビジョンは、本市の総合計画が10年単位での中長期ビジョンとなっており、5年毎の見直しの際に、計画の前提となる人口推計を実施しているため、第6次総合計画との整合を図りつつ、令和47（2065）年までの人口を推計します。

第2期上尾市総合戦略の計画期間は、令和3（2021）年度から令和7（2025）年度までの5か年とします。

第2期上尾市総合戦略の推進・目標の達成に向けては、計画期間中の適切な進捗管理（PDCAサイクルの運用）が重要となることから、目標の進捗状況が測れるよう、施策には客観的に検証できる指標を設定し、進捗状況を可視化するとともに、その状況によっては、必要に応じ施策や数値目標及び重要業績評価指標（KPI）等を適宜見直し推進していくこととします。



【PDCAサイクル】



上尾市 行政経営部 行政経営課
〒362-8501 埼玉県上尾市本町三丁目1番1号
TEL 048-775-3963 Email s50700@city.ageo.lg.jp
発行年月 令和3年4月(令和4年8月改訂)



サイトQRコード
上尾市役所
行政経営課

QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

第2期上尾市地域創生長期ビジョン 第2期上尾市地域創生総合戦略Ver.2

概要版

1. 策定の背景

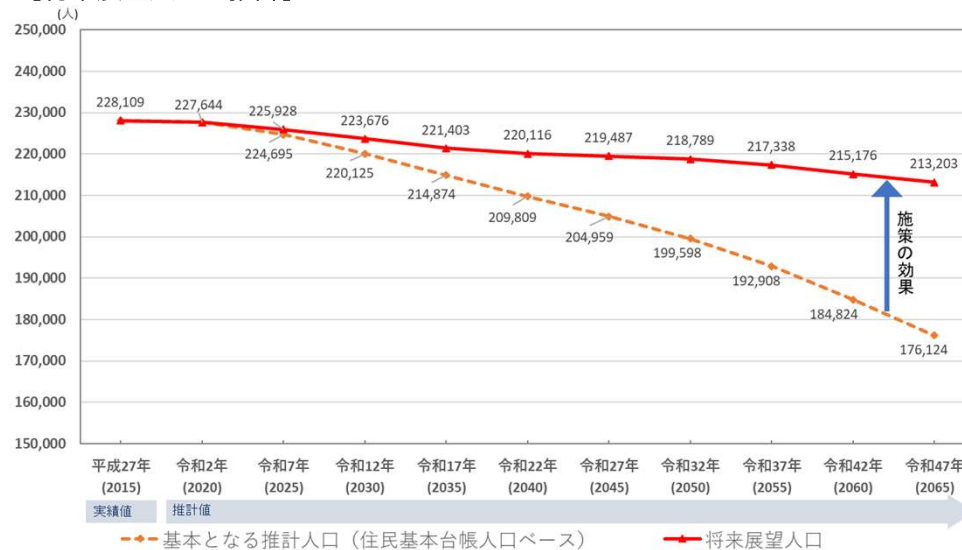
日本の総人口は、平成20（2008）年の1億2,808万人をピークに減少に転じています。将来にわたって活力ある日本社会を維持していくため、国は平成26（2014）年12月に「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、5年後の令和元年（2019）12月に、「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン（令和元年改訂版）」及び「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」を閣議決定しました。これを受け、本市においても「上尾市地域創生長期ビジョン・上尾市地域創生総合戦略」の計画期間が終了することに伴い引き続き人口の減少緩和を図るため、「第2期上尾市地域創生長期ビジョン・第2期上尾市地域創生総合戦略」を策定しました。

2. 本市の将来展望人口

本市における人口は、国立社会保障・人口問題研究所の推計（国勢調査ベース）に準拠し住民基本台帳人口ベースで再推計（＝基本となる推計人口）すると、平成27（2015）年の228,109人から緩やかに減り続け、令和27（2045）年に204,959人になるとされています。

一方、将来展望人口は、総合戦略の取組による減少幅の緩和を見込み、令和27（2045）年に219,487人と推計しました。

【将来展望人口の推計】

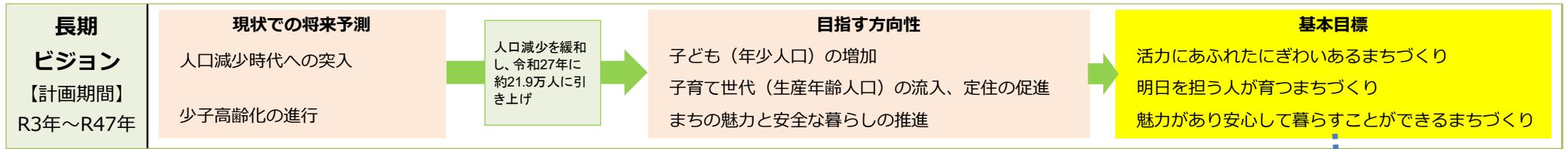


将来展望による人口(令和27(2045)年)

	総人口	年少人口	生産年齢人口	老年人口
基本となる推計	204,959	21,170	108,552	75,237
将来展望推計	219,487	31,942	112,308	75,237
差引(増加率)	14,528 (7.1%)	10,772 (50.9%)	3,756 (3.5%)	0 (0%)

3. 第2期上尾市地域創生長期ビジョン・第2期上尾市地域創生総合戦略の全体像

- ①少子化に伴う人口減少を緩和し、令和27(2045)年の予測する人口を約20.5万人から約21.9万人に引き上げるため、3つの基本目標に沿って様々な取組を進めます。
- ②客観的に検証できる数値目標及び重要業績評価指標（KPI=Key Performance Indicators）を設定し、進捗状況を可視化します。
- ③横断的な視点として、ICTを様々な分野で積極的に活用するなど「持続可能な都市経営」を設定します。



基本目標	数値目標 [R7]	基本的方向	重点施策	横断的な視点	関連するSDGs	重要業績評価指標 (KPI) [R7]	
活力にあふれたにぎわいあるまちづくり	・市内法人の従業員数：57,300人	雇用の創出	産業の活性化	ICTを様々な分野で積極的に活用 ・DXの推進による「持続可能な都市経営」の実現	2,8,9	・利用権が設定された農地の面積：66ha ・中小企業サポート件数：175件 ・法人市民税額：20億300万円	
		労働環境の充実	勤労者・就労支援		1,4,8,9		・キャリア形成支援対象者数：13,868人
	明日を担う人が育つまちづくり	・年少人口：26,333人 ・学校に行くのは楽しいと答える児童生徒の割合：小学校 92.0% 中学校 85.0%	結婚・出産・子育て支援の充実		結婚支援及び妊活・妊娠から子育てまで切れ目ない支援の充実	1,2,3,4 10,16	1,2,3,4 10,16 1,2,3,4 10,16
子育て施設・環境の整備			子育て施設・環境の整備		1,2,3,4 10,16	・保育園の待機児童数：0人 ・放課後児童クラブの待機児童数：0人	
地域全体での子育て世代の支援			地域全体での子育て世代の支援		1,2,3,4 10,16	・地域子育て支援拠点の利用者数：93,998人 ・児童館の利用者数：255,750人	
魅力があり安心して暮らすことができるまちづくり	・転入超過の数：1,872人 ・地域防災訓練の実施率：100% ・健康寿命：男性19.53年 女性21.27年	子どもが健やかに育つことができる環境の整備	確かな学力と豊かな心の育成 魅力ある学校づくりの推進		1,3,4,8 10,11	1,3,4,8 10,11 16 2,3,4,8 10,16 11,13 3,11	・市学力学習状況調査における市内標準得点（全国標準得点を50.0とする）：52.2 ・学校応援団の延べ活動日数：15,000日
		魅力の創出	魅力の発信 スポーツ・レクリエーション及び健康づくりの推進		16 2,3,4,8 10,16		・市の公式SNS登録者数：28,000人 ・ふるさと納税の寄付額：90,000千円 ・スポーツ・レクリエーション事業の参加者数：20,000人 ・各種がん検診の受診率：（男性）胃がん3.9%/肺がん9.0%/大腸がん13.8% （女性）胃がん4.9%/肺がん11.6%/大腸がん17.9%/子宮がん10.6%/乳がん11.4%
		安心で良好な住環境の整備	地域防災力の向上及び災害援助・復旧体制の確立 交通手段の充実		11,13 3,11		・防災士の育成人数：208人 ・災害時応援協定の延べ締結数：145件 ・市内循環バス「ぐるっとくん」利用者数：500,000人



【SDGs】Sustainable Development Goalsの略であり、平成27（2015）年9月の国連サミットにおいて採択され、令和12（2030）年までに国際社会全体が取り組む開発目標のこと。「誰一人取り残さない」世界を目指し、17のゴールと169のターゲットから構成されている。